



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月13日

上場会社名 伊豆シャボテンリゾート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6819 URL http://www.izu-sr.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)北本 幸寛
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室室長 (氏名)桑原 亮介 (TEL)03(5464)2380
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,245	△3.6	254	△18.8	278	△13.8	232	△27.3
2019年3月期第3四半期	2,328	△0.3	313	△2.3	322	△7.3	319	4.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 239百万円(△24.5%) 2019年3月期第3四半期 317百万円(4.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第3四半期	8	17	—	—
2019年3月期第3四半期	11	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,903	2,377	81.9
2019年3月期	2,655	2,137	80.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,377百万円 2019年3月期 2,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	—	0	00	0	00
2020年3月期	—	—	0	00	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	0	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,100	△0.1	400	△0.4	420	1.5	350	△9.2	12	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	28,496,537株	2019年3月期	28,496,537株
2020年3月期3Q	23,700株	2019年3月期	23,223株
2020年3月期3Q	28,473,205株	2019年3月期3Q	28,473,565株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は企業収益や雇用環境の改善傾向が続いており、緩やかな回復の動きが続いております。また、個人消費については10月の消費税率引き上げによる落ち込みからは持ち直しつつあります。一方で米中貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱問題等、先行きは不透明な状況で推移しています。

このような状況下、当社が展開する各レジャー施設では、経営理念である「ステークホルダーと共に」及びブランドスローガンである「ご来園者の笑顔のために」の元に、各施設の入園者数と売上確保に努めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高2,245百万円（前年同四半期に比べ3.6%減）、営業利益254百万円（前年同四半期に比べ18.8%減）、経常利益278百万円（前年同四半期に比べ13.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益232百万円（前年同四半期に比べ27.3%減）となりました。

前年と比較して利益が減少した理由は、台風15.19号の発生及び上陸により、当社施設が終日閉園するなどの影響により売上高が減少したこと、及び当該台風により当社施設が損壊し、その修繕費用が発生したこととあります。

当第3四半期連結累計期間の概況は次のとおりであります。

伊豆シャボテン動物公園では、元祖カピバラの露天風呂が開催されております。来る2020年がねずみ年でもあり、現在生息しているげっ歯類（ねずみの仲間）の中で最大種であるカピバラにより一層の注目が集まる状況であります。

伊豆ぐらんぱる公園では、5年目を迎えた伊豆高原グランイルミが開催されております。クールジャパン・マッチングアワードの審査員特別賞を受賞したこともあり、認知度の更なる高まりを受け一層の国内外への周知をすすめてまいります。

また、伊豆シャボテン動物公園グループのWebショップをオープンいたしました。「伊豆シャボテン本舗」という名称で、Webショップ限定商品なども多数ご用意しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて70百万円減少し、605百万円となりました。これは主として、現金及び預金が192百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて319百万円増加し、2,298百万円となりました。これは主として、建物及び構築物が312百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べて248百万円増加し、2,903百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて17百万円減少し、287百万円となりました。これは主として、未払法人税等が16百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて26百万円増加し、239百万円となりました。これは主として、リース債務が23百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて9百万円増加し、526百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて239百万円増加し、2,377百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末の80.5%から81.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2019年5月14日に発表しました2020年3月期通期の連結業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、2020年2月13日に公表いたしました「特別損失の計上及び2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	551,976	359,552
売掛金	59,582	75,056
未収入金	1,484	-
商品等	32,815	49,213
その他	30,286	121,329
流動資産合計	676,145	605,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,449,521	1,762,237
土地	23,364	23,364
その他	331,806	297,093
有形固定資産合計	1,804,692	2,082,695
無形固定資産		
ソフトウェア	602	123
無形固定資産合計	602	123
投資その他の資産		
投資有価証券	8,198	14,959
長期化営業債権	12,156	3,156
破産更生債権等	754	754
繰延税金資産	89,180	101,898
その他	76,565	98,925
貸倒引当金	△12,911	△3,911
投資その他の資産合計	173,944	215,783
固定資産合計	1,979,239	2,298,602
資産合計	2,655,385	2,903,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	38,476	39,622
未払金	157,171	164,742
前受金	27	27
預り金	8,864	10,123
未払法人税等	24,408	7,489
災害損失引当金	-	16,039
賞与引当金	21,599	9,268
その他	54,609	39,968
流動負債合計	305,156	287,281
固定負債		
退職給付に係る負債	150,110	156,202
リース債務	9,326	32,378
その他	52,815	50,577
固定負債合計	212,251	239,158
負債合計	517,408	526,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	425,423	425,404
利益剰余金	1,630,446	1,863,081
自己株式	△12,150	△12,190
株主資本合計	2,143,720	2,376,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,743	1,017
その他の包括利益累計額合計	△5,743	1,017
純資産合計	2,137,976	2,377,312
負債純資産合計	2,655,385	2,903,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,328,872	2,245,101
売上原価	778,781	728,953
売上総利益	1,550,090	1,516,147
販売費及び一般管理費	1,236,582	1,261,528
営業利益	313,508	254,619
営業外収益		
受取利息	38	19
受取賃貸料	1,240	1,571
償却債権取立益	2,887	-
受取手数料	1,059	5,969
保険解約返戻金	-	14,321
その他	4,134	2,565
営業外収益合計	9,361	24,447
営業外費用		
支払利息	40	710
為替差損	11	-
その他	44	40
営業外費用合計	96	750
経常利益	322,773	278,315
特別利益		
固定資産売却益	2,196	157
受取保険金	33,212	501
特別利益合計	35,409	658
特別損失		
災害による損失	-	16,416
災害損失引当金繰入額	-	16,039
その他	-	0
特別損失合計	-	32,455
税金等調整前四半期純利益	358,183	246,518
法人税、住民税及び事業税	25,938	26,600
法人税等調整額	12,328	△12,717
法人税等合計	38,266	13,883
四半期純利益	319,916	232,635
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,916	232,635

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	319,916	232,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,801	6,761
その他の包括利益合計	△2,801	6,761
四半期包括利益	317,114	239,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	317,114	239,396
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(台風など大雨による被害の発生)

2019年9.10月に発生した台風15号及び19号により、当社施設内の建物等が損壊する被害が発生いたしました。

これらの現状復旧費用として「災害による損失」として特別損失に16,416千円計上しております。また、今後復旧に要すると見込まれる費用の見積額16,039千円を「災害損失引当金」として四半期連結貸借対照表の流動負債に、「災害損失引当金繰入額」として四半期連結損益計算書の特別損失にそれぞれ計上しております。

なお、当社は当該災害に係る被害に備えた保険を付しており、当該災害に対しても保険金の請求をしておりますが、当第3四半期連結会計期間末において保険金受取額が未確定なものについては、保険金収入を未収計上しておりません。